

大館市先導的共生社会ホストタウン関連事業

【市全域を対象として実施】

- 大館市バリアフリーまちづくり協議会の設置 (2020年度)
マスタープランの構成、移動等円滑化促進地区等について協議
- 移動等円滑化促進方針(マスタープラン)の策定 (2020年度)
※地域公共交通バリアフリー化調査事業
- バリアフリー基本構想及び特定事業計画の策定 (2021年度)
- タイ王国パラリンピックチームの事前キャンプ受入れと交流事業の実施
パラアスリートの受入れ及び交流を通じ、住みよいまちづくりへの関心も高め、各分野におけるユニバーサルデザイン化が推進される機会とする
- 大館市ホストタウン推進協議会による大会機運醸成とタイ王国パラリンピックチームの支援(参画団体16)
- ◆市職員指導によるパラスポーツ体験会の開催(月1回~2回)

【中心市街地】

- 大館駅舎の改修(バリアフリー化)と駅前広場の整備(~2023年度)
- 区画整理事業による歩行者にやさしいまちづくり(~2022年度)
大館駅南方約500mの中心市街地の区画整理(歩道拡幅、電柱地中化、融雪歩道等)
- 国道7号線長倉地区電線共同溝事業(市立総合病~市役所本庁舎周辺)
- バリアフリーまち歩き点検及びマップ作成
2020年10月23日に大館市障害者自立・差別解消支援協議会、地域に居住する障害者及び市職員等で、まち歩き点検を実施。調査結果はマスタープランに反映。※オリパラ基本方針推進調査



- ### 【各種計画との連携によるバリアフリーまちづくり】
- ・土地適正化計画
 - ・歴史的風致維持向上計画
 - ・地域公共交通網形成計画
 - ・地域福祉計画
 - ・子ども、子育て支援事業計画
 - ・住生活基本計画
 - ・観光基本計画 他

タイ王国ポッチャチーム事前キャンプ受入れ施設 (全館バリアフリー対応)

JR東日本秋田支社が、駅舎待合室内にポッチャコートを設置、パラスポーツの理解と本大会に向けての機運醸成に協力(2019年8月25日)

タイ王国陸上(パラ)チーム事前キャンプ受入れ施設 (トイレのバリアフリー化 2019年度)

現本庁舎の東側に新本庁舎を建設中(2021年5月供用開始 全館バリアフリー対応)

タイ王国パラリンピックチーム宿泊施設(グランドパークホテル) 全室、浴室の入口に段差無し

【心のバリアフリー】

- ◆県内の市町村では初となる「手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用促進に関する条例」を施行(2019.4.1)
- ◆Hachi's Open Infinity cup 「はちくんオープン」(パラスポーツ交流会)開催によるパラスポーツの普及と障害の理解向上
2021年以降もタイ王国との交流事業として開催予定
- ◆正課クラブへのポッチャ競技のメニューによるパラスポーツと障害についての理解(小学校2校で実施中)
- ◆タイ関係者との交流会におけるボランティアの活用(高校生以上)
- ◆経済界等協議会、ホストタウンアピール実行委員会との連携による勉強会等の開催
- ◆障害者サポーター講習会及び手話・点字教室の開催
- ◇コミュニケーション支援ボードの作成、設置



第1回 Hachi's Open Infinity cup 「はちくんオープン」(2020.8.8 開催)
※ポッチャチームが事前キャンプを行うタクミアリーナに、東京パラリンピックポッチャ競技会場で使用されるものと同じ仕様のコートを2面導入。受入れ準備、着々と進む。(2020.7.30 導入)

【ユニバーサルデザインの街づくり】

- 現在実施中の事業
- 今後実施予定の事業(計画中の事業)

【心のバリアフリー】

- ◆現在実施中の事業
- ◇今後実施予定の事業(計画中の事業)

(記載凡例)
・目玉事業→赤太字